

国語科 小学校 6年

単元名 読書の世界を深めよう

本時の流れ (第7時)

本時の目標

筆者の心情や場面についての描写をとらえて文章を読み、自分の考えをまとめる。

本時のめあてを確認する

【めあて】

星野さんの思いや森の様子がよくわかる表現について、自分の考えをまとめよう。

各自で学習場面を読み、考えをまとめる

- 1 「再び森へ入る場面」(P60L11～文章末)を読み、星野さんの思いや場面の様子がよく分かる言葉などについて、考えたことをノートにメモする。
- 2 話し合いで発表する内容を簡条書きに整理する。

読みながら、気がついたことや考えたことをこまかにメモするように指導する。

【場面分けの例】

- ① 「入り江の奥」 P50～P54 L2
- ② 「森の入口」 P54 L3～P56 L6
- ③ 「クマの道」 P56 L7～P58 L5
- ④ 「川」 P58 L6～P60 L10
- ⑤ 「再び森へ」 P60 L11～文章末

学習課題について話し合う

- 1 星野さんの思いについて、根拠となる表現をもとに考えたことを話し合う。
- 2 優れた表現に目を付けて、感じたことや効果について考えたことを話し合う。

簡条書きに整理させることで、発言しやすくするとともに、学習状況を評価する参考にできる。

根拠を明確にし、聞き手を意識させて自分の考えを発表させる。友達の考えを聞き、自分の考えと比較させ、深めさせる。

自分の考えを書きまとめる

- 1 話し合いを通じて考えたことを 100 字程度で書きまとめる。
- 2 書いた文章を読み返し、必要な書き直しや、書き加えを行う。
- 3 書いた文章をグループで読み合い、感想やアドバイスを交流する。

自分の考えを確かめたり、深めたりするために書く活動を位置づける。書いた後に読み返して、よりよい文章にしようとする習慣を身に付けさせる。

学習を振り返って成果を確かめる

- 1 授業を通じて考えたことや感じたこと、できるようになったことなどをノートに書いたり、発表したりする。
- 2 本時の学習活動について、評価できる児童の様子などを指導者から話す。

読み取った文章の内容だけでなく、話す・聞く、読む、書くなどの「国語の力」の伸びにも意識を向けさせるようにする。

HOME

単元の流れへ

展開例へ